



栃木県立足利南高等学校

令和2年度 総合学科通信 第2号

No.57

(2020/12/22 発行)

Web 一日体験学習

教 頭 服 部 榮

一日体験学習は、中学生とその保護者に本校の教育上の特色や内容を理解してもらうために例年夏休みに実施している行事です。昨年は中学生とその保護者を合わせて約750名の参加があり、本校理解に大いに役立ち有意義な行事となっていました。

今年度は多くの学校行事が新型コロナウイルス感染症の影響で中止や変更を余儀なくされましたが、受検生を対象とした一日体験学習も中止となってしまいました。そこで今年度はホームページ上にWeb 一日体験学習のページを掲載することにしました。

内容は自分の進路や興味関心にあった時間割を作成するために、効果的につながりをもって学習できるように共通点のある科目を集めた系列と3年次に行う課題研究の説明、各教科の特徴ある授業の紹介、運動部・文化部の活動の様子、生徒が課題研究で制作した本校紹介のアニメ作品、そして、総合学科について説明した動画をアップしました。動画制作を担当した教員は「多くの中学生の皆さんに動画を見てもらい、総合学科への理解を深めてもらいたい」と話していました。

実際に本校に足を運んでもらい授業を体験したり、先輩たちと交流することが何よりも進路決定に役立つと思いますが、今年度はWeb 一日体験学習を利用してください。

スクールインターンシップ

1 学年主任 田部井 正代

10月2日(金)、1年次ではスクールインターンシップを実施しました。この行事は、「産業社会と人間」の授業の一環として各自の希望した上級学校を訪問し、施設見学や模擬授業を体験する進路学習の一つです。今年度は新型コロナウイルスの影響により10月1回のみの実施となりました。今回は特に、移動時間の短縮、三密の回避を念頭に置いた計画を立てました。関係諸機関、生徒たちの協力(日頃の感染防止対策)のおかげで、安全かつ有意義な1日を過ごすことができています。「新しい生活様式」を取り入れた行事の持ち方として、今回の経験を生かしていきたいと考えています。

訪問後の事後学習として、各コースとも3～5名程度の班に分かれ、学習・体験してきたことをポスターにまとめました。生徒たちがタブレットを用いて作成したポスターは1学年の廊下に展示し、情報を共有するとともに、投票により1月の総合学科発表会の代表作を選出しました。この経験を、今後の各自の進路学習に役立てることを期待しています。

「スクールインターンシップを通して」

私は先日、スクールインターンシップでTBC 小山学院に行きました。私は将来調理系の学校に進学したいと思っているので、TBC 小山学院を希望しました。TBC 小山学院には10学科もの専門学校が入っています。私が特に印象に残っていることは、先生と生徒の距離がとても近いことです。分からないところもすぐに質問できるところや、実習中の雰囲気の良いさにも惹かれました。また、設備も整っていて、授業後にも調理室を開放してくれるなど、TBC 小山学院では生徒思いな点がたくさん見つかりました。スクールインターンシップを通して、より一層調理系の学校に進学したいという思いが強まり、人との関係の大切さも学べました。これから進路を決めていく中で、スクールインターンシップで学んだことを活かして将来に繋げていきたいです。そのためには日々の高校生活を一日も無駄にしないよう生活していきたいと思います。

1 年 3 組 植木 萌 (山辺中)



マラソン大会

体育科 須田 俊幸

11月6日(金) 第2回足利南高校マラソン大会が開催されました。天候等で2年間実施できていないので、1年生から3年生まですべての学年が足利南高校での初マラソンとなりました。

今年度は新型コロナウイルスの影響もあって、コースの変更や走り終わった後の豚汁をなくして、対策を十分に取しながら実施しました。生徒は久しぶりの学校行事ということもあって、普段とは違う明るい笑顔が見られました。出走生徒443名全員が無事に完走し、生徒たち一人ひとりがそれぞれに充実感や達成感を味わったことと思います。

【個人成績】

男子 完走者数：106名				女子 完走者数：337名			
順位	クラス	氏 名	記 録	順位	クラス	氏 名	記 録
1	2-3	荒木 優翔	0:43:49	1	3-3	金原 菜	0:47:23
2	1-4	小此木 凱晟	0:43:50	2	3-1	近持 真尋	0:47:31
3	2-4	中嶋 大樹	0:45:01	3	2-3	古郡 伊々奈	0:49:10
4	3-2	川原井 愁真	0:46:45	4	1-2	安田 麗奈	0:50:56
5	1-4	佐山 怜	0:46:46	5	3-3	小林 茉依	0:50:57
6	3-1	榎本 虎之伸	0:46:49	6	3-2	鈴木 月渚	0:51:25
7	1-2	栗原 優真	0:47:09	7	2-3	浅古 葉名	0:53:03
8	1-3	吉田 歩夢	0:47:54	8	2-2	山本 紗凜	0:53:45
9	3-4	森 等	0:48:48	9	3-2	石川 知那	0:53:50
10	3-1	岩川 隆英	0:49:04	10	1-3	木村 奈々	0:54:40

【団体成績】

総合順位	クラス
1 位	1 - 1
2 位	1 - 2
3 位	1 - 4



「最初で最後のマラソン大会」

毎年おこなわれるはずだったマラソン大会。2年連続中止となり、私たち3年生にとって、最初で最後のマラソン大会となりました。足南のマラソン大会といえば、学年関係なくハイタッチをするのが伝統だそうですが、新型コロナウイルスの影響で接触を避けるため、それを体験することができませんでした。距離も短くなり11キロとなりましたが、今までこんなに長い距離を本気で走ったことがなく、途中で階段があるというのも聞いていたため、走りきることができるかととても不安でした。本番では一度も歩くことなくゴールすることができました。自分で自分を褒めたいと思います。とても疲れたけれど、大きな達成感を得ることができ、印象に残る行事となりました。

3 年 3 組 金原 菜 (足二中)

国際理解 LHR

国際理解教育係 小倉 麗華



11月2日(月)、1年生を対象に国際理解講演会が実施されました。今年度は栃木県国際交流協会の田島亮子様に『「やさしい日本語」でもっと広がる外国人とのコミュニケーション』という演題でお話しいただきました。

現在、外国から来た方々が栃木県で暮らしていますが、日本語が理解できないために不安を感じたり、日常生活で支障が生じたりすることがあるそうです。そこで私たちにできることは何か、その答えが「やさしい日本語」を知り、使えるようになることです。

外国語が話せなくても、思いやりと工夫(=簡単な表現に言い換えること)があれば、外国人とのコミュニケーションは可能になります。今回の講演会が国際交流のきっかけになることを期待しています。優しい気持ちでやさしい日本語を！

ICT活用研究委員会より

「ICTの活用と推進 ～オンライン SHR の試行と YouTube 動画教材作成及びアップロード～」

ICT活用研究委員長 本島 直哉



本校では、新型コロナウイルス対策の一環で ICT の活用が急ピッチで進められています。11月4日(水)、緊急時やロックダウンの際に備えて生徒・職員ともに「Zoom」によるオンライン SHR の体制を整えることを目的に「Zoom」によるオンラインショートホームルームの試行をしました。

各クラスに1つずつミーティングルームを設定し、生徒は各自のスマートフォンから自分のクラスのミーティングルームに参加し、担任の先生方は会議室から Zoom を通して連絡事項の伝達を行いました。初めての試行ということもあり、様々な問題点が浮かび上がってきましたが、普段の授業や学校生活のなかで ICT を活用していくことによって有事のときにはすぐに対応できるよう備えていきます。

また、このような活動と平行して、休業等の際にも生徒に充実した学習環境を整えられるよう、動画教材を作成し、動画配信サイト Youtube にアップロードする練習も行われました。これも初めての試みに先生方は戸惑いながらも、各教科で少なくとも1つずつ動画をアップロードすることができました。先生の中にはこれを機に動画作成のコツをつかんだ方もいらっしゃり、アニメーション効果を付けたり、BGMを挿入したりと見ごたえのある動画が投稿されています。



冬のコロナウイルス感染対策

養護教諭 八木 陽子



学校再開後より検温や手指消毒、校内消毒等をおこない、感染防止に努めてきました。通常の学校生活に戻るにはまだ時間がかかりそうですが、2学期は感染に留意しながらマラソン大会が実施でき嬉しく思っています。

さて冬季においては通常の感染対策に加え、換気や教室の加湿をおこなってきました。換気については常時窓を開けるとともに、30分に1回空気の入換えをおこなっています。寒くなりますが、感染防止のためにも先生・生徒協力の元、今後も徹底していきたいと思います。また11月より各クラスに加湿器を設置し、教室の乾燥防止にも努めています。

今後も新型コロナウイルスに留意した学校生活が続くことが予想されます。引き続き感染対策を生徒、職員共々おこなっていききたいと思います。



活躍する足南生

～関東大会出場 女子テニス部～

女子テニス部顧問 藤野 正悟

令和2年11月1日、3日に栃木県高等学校新人テニス大会団体戦に参加しました。「関東大会出場」という目標に向けて日頃から練習に取り組んできました。今年度初めの団体戦ということで生徒たちは緊張した様子でしたが、試合では日頃の練習の成果を発揮して、見事準優勝という成績を収めることができ、関東大会の出場も決めることができました。これも保護者や学校をはじめ多くのサポートがあったからです。厚く御礼申し上げます。

関東選抜高校テニス大会では、関東地区の強豪校との対戦となります。栃木県の代表として精一杯戦ってきたいと思います。応援よろしくお願いします。

「関東大会に向けて」

2年2組 高城 円花(毛野中)

私たちは12月23日から25日まで千葉県白子町で行われる、関東選抜高校テニス大会に出場します。私たちは新チームになって初めて団体戦で念願だった関東大会に出場することができました。関東大会まで残り少ない期間ですが、1日1日の練習を大切にしていきたいです。また、その練習の成果を関東大会で発揮し、1試合でも多く勝てるように頑張りたいと思います。



発行：栃木県立足利南高等学校

教務部広報係

TEL：0284-72-3119(事務室)

FAX：0284-73-2772

TEL：0284-72-3118(職員室)

http://www.tochigi-edu.ed.jp/ashikagaminami/nc2/index.php?action=pages_view_main

